2015 年 12 月

NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック

塾全協東通信

題字：伶齋（白川亮　進ゼミ柏）

NPO 塾全協 第 41 回全国研修大会　レポート

日時：2015 年（平成 27 年）11 月 1 日（日）　13:30～18:30

場所：兵庫県教育会館　ラッセホール

テーマ：『英語教育の課題とその克服』PART Ⅱ

参加者数：約 70 名

文と写真：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長　中村基和

第 1 部《基調講演》

講師：中嶋洋一氏（関西外国語大学教授）

講演概要

講演は前半と後半に分けてなされました。前半は、右の写真にあるように、study と learn の違いから始まりました。普段殆ど考えていなかったことです。「文法を教えるだけでなく、場面を教えなければならない。しかし語数制限のため教科書はスケルトン状態。教科書はバイブルではない。」「リスニングは何回聞かせても読めなければ聞き取れない。」など、なるほどと思う話がつづきました。「場面を教える」ということの例として下の様な文が提示されました。

Look, over there.　Can you see that?

It's him, Mike James.　He came here at last.

最後の文の読み方は場合によって違ってきます。怒り、喜び、安堵の気持ちなどで違ってくるということでしょう。また次の様な文も提示され、1 ヶ所間を置く必要があるがどこかと参加者にたずねました。

There's a Christmas tree by the window.　There are some presents under the tree.

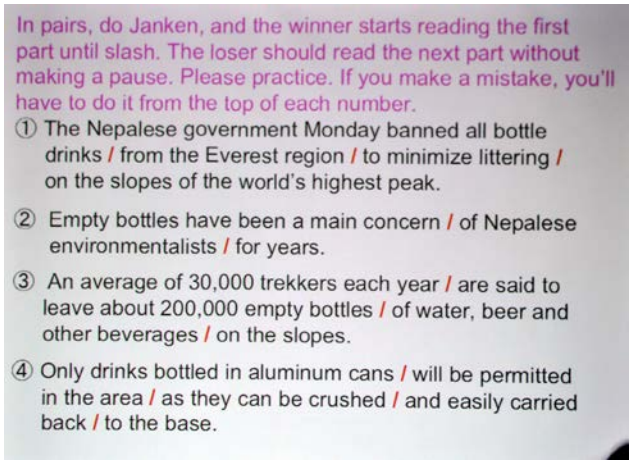
Brian: This is for you, Judy.　Your grandmother sent it.

Judy:　How pretty!

Brian: It's a book of stories about Christmas.

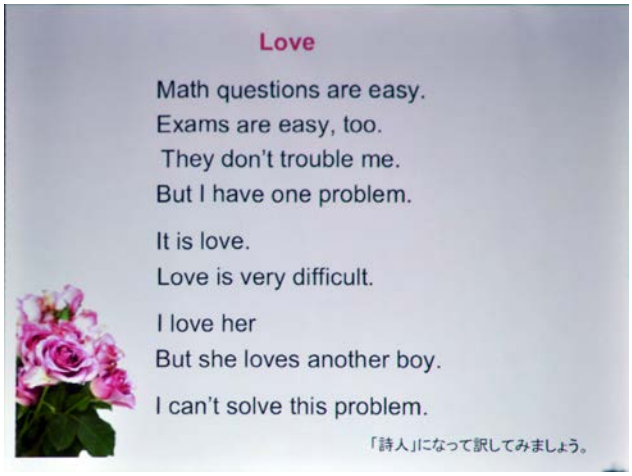
答えはHow pretty! の前です。プレゼントを貰ったらまずは包みや箱を開けてからHow pretty! などと言うもので、いきなりHow pretty! なんてことはないのです。これには場内爆笑しましたが、前の例文も含めて目から鱗が落ちる思いでした。

10分の休みを挟んで後半の講演が始まりました。今度は来場者に実際に聞き取りと発音の練習をさせるものでした。実は私は研修会などの時は写真やビデオを撮るため大抵は一番後ろに構えています。今回はプロジェクターをふんだんに使用するものでしたが、その画面が文字中心で、近視の私には全く見えませんでした。不覚にもメガネを持って来るのを忘れていたのです。(反省) しかし途中でカメラの望遠レンズを使えば何とかなると気づきました。次の写真はそのときのレッスンに使われた文です。



①～④の文をCDに入っている録音より速く読む練習を少しずつしてから、まだ CD を聞き直すと聞き取れるようになるそうですが、かなりきついレッスンでした。また、単語の意味も英英辞典的に説明して貰うと日本語なしで意味が分かってくるという練習もありました。

講演の終わり頃、LOVE という詩が出され(写真左下)各自訳すように言われました。そのあと、中学生達の訳をいくつも見せて貰いました。下にそのうちの１つを紹介します。



◆ 「愛」という言葉◆

数学は考えれば解くことができる
試験も勉強すればええねん
そんなのは問題じゃない

しかし、私には一つだけ、考えても、考えても、
解けない問題がある

僕は彼女が好き
でも片思い

「愛」という言葉は、
どの辞書を引けば分かるんやろ？

他にも様々な訳がありました。いやはや子供達の創造性には脱帽です。

3 時間近く続いた中嶋氏の講演でしたが、一方的に話す形ではなく来場者参加型のうえ、内容も新鮮で目の鱗を落とすようなものばかりなので時間の長さを感じませんでした。講演の中で「動詞はジェスチャーを加えて覚えさせると良い」と来場者に実際にやらせる場面もありましたが、実はこのあとの第 2 部に出て来るブリティッシュヒルズでも行われているレッスンで、最後の英語落語にも共通することで興味深いことです。

第２部《実践報告 1》ブリティッシュヒルズ体験

講師:白井陽子氏(SHIRAI PRIVATE SCHOOL 主催)

東日本ブロックでは昨年の 3 月から神田外語グループの所有する福島県新白河の英語研修施設・リゾートホテルのブリティッシュヒルズで通算 6 回英語研修合宿を行ってきましたが、今年 5 月 3 日～5 日に行った合宿に西日本ブロックから初めて参加者が出ました。それが白井先生とその塾生の 3 人（中 2）でした。今回はその報告でした。（詳しくは東日本ブロックの「東通信 6 月号」および西日本ブロックの「ブロック通信 8 月号」をご覧下さい。）以下は白井先生の報告の概略です。

2015 年 5 月 4 日 現地にて

連れて行った生徒達は 3 人も英語の苦手な生徒たちで、はじめの頃は中々慣れず、緊張して質問されてもニコッと笑うだけで心配だったが、段々緊張がほぐれ、興味を持っていくのが目に見えた。その後、英語のテストの成績も少しずつでは上がってきて、更に英検を受けようと意欲的になって来ている。きっと、英語は苦手だという概念を追い払ってくれた旅になったと思う。･･･少し遠くて時間と費用が多少かかるのが大変だったが、それに換えられないものを得たと思う。英語が本当に苦手だった生徒達が 3 日目あたりで楽しそうにしているのを見て、1 週間あったら海外に行ったような価値があると感じた。とても楽しい場所でお金さえあれば（場内笑い）と思うが、本当に関西にもあれば良いなと思う場所だった。

《実践報告２》SST クラブとは

講師：境山哲夫氏（まねび SST クラブ本部代表）

まねび SST(Sound Shower Techinique)クラブで児童英語の指導を長くなさってい境山先生は、英語落語の指導もされています。今回は 2 人生徒さん（9 歳と 15 歳）に英語の落語を実演して貰うことになりました。

ぷりん亭芽りん さん（15 歳）

①動物園　　②寿限無

くらや亭りん音　さん（9 歳）

①アイスクリーム　　②植木屋

二人とも上手な英語で、ジェスチャーも表情も豊か。恐れ入りました！中嶋氏の講演とブリティッシュヒルズのレッスンを思い出しました。英語、国語、そして日本文化の勉強に最適です。白井先生は関西にもブリティッシュヒルズみたいな所があったら良いなとおっしゃっていましたが、私は関東にも英語落語教室があったらなと思いました。私事ですが、去年の全国研修大会の懇親会の真っ最中に初孫が生まれました。東京にも英語落語教室があったら将来孫を通わせてみたいと思います。(ジジバカ)

【大会宣言】

我々塾全協では毎年全国研修大会を催してきました。時の教育制度の変革を研修し、学習塾の不易と流行を確認してきました。さらに今後急速に進んでいく人口減　少子高齢化の中で　都市と地方との格差の是正地方復権の先進事例を学んできました。

そして昨年　進むグローバル化に対処するために、今の英語教育の課題を克服していく方策を、学習塾として探りました。それは、我々の日常での指導を高い視点から見直す作業でした。研修大会は、我々に指針を与える灯台でもあります。

今年は、さらに　「わかる」から「使える」英語への方策をプレイベントとして研修しました。それは、英語の４技能（聞く、話す、読む、書く）習得への確かな切り口でした。

そして今日、学ぶための動機に着目し、「生徒が輝く英語の授業」指導について研鑽しました。公教育の方たちとも交流しました。ともに学力向上の成果を上げていかなければなりません。また、私教育の強みを生かし、進取の取り組みをしていく必要があります。子どもたちの学力の下支えのみならず「人間力」を育成し、将来、英語を使ってグローバルに、また国内でも有為な人材を育成する我々学習塾の存在意義をさらに大きくする契機としなければなりません。

４１年前に設立された塾全協は、１０年前に NPO 法人となり、社会的活動に取り組んできました。今後も我々は、子供たちの指導育成に全力を注ぎ、更なる研鑽を積み、努力することを決意し大会宣言とします。

“Juku Zen Kyo”　was founded 41 years ago and recognized 10 years ago as an NPO.　It has been working for social activities.　From now on, we decide to do our　best in teaching children and pile further study and make effort.　This is the convention declare .

平成２７年１１月１日

第４１回全国研修大会実行委員長　　藤井　寿比古

情報セミナー2016　『中学教科書はこう変わる』　レポート

副題：新たに求められる学力と学習指導について

主催：教育開発出版株式会社

日時：2015 年 11 月 10 日（火）10:30～12：30

場所：秋葉原 UDX

講師：岡田博司氏（教育開発出版株式会社）

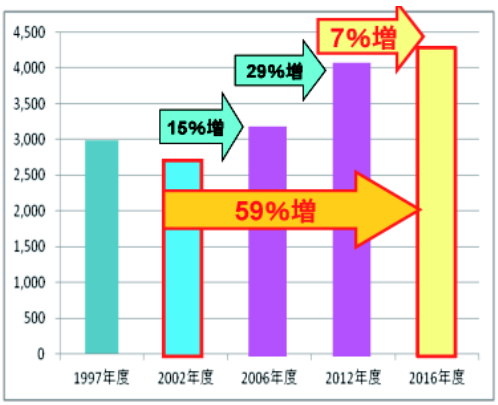
参加者数：約 200 名

文と写真：NPO 塾全協 全国事務局長・東日本ブロック

広報局長 中村基和

＊ 図表は教育開発出版さんからいただいたものを使用させていただいています。

《概要》



岡田氏の話は、「2016 年から中学校の教科書が改定されますが、**実はあまり大きく変わっていません！**」で始まりました。しかし、主要 5 教科の総ページ数は 7%増加しています。ゆとり教育が始まったのは 1997 年の中曽根臨教の時でしたが、その最終型である 2002 年のときより何と 59%増になりました。（右の表を参照）2012 年の大改訂では、学力向上型・競争型になっており、削除された内容が復活しましたが、授業時間が足りないため「家でやれよ」風の自己責任型になっています。2016 年度の新教科書はさらにボリュームアップされました。改訂ポイントは、①活用（思考力・判断力・表現力）②アクティブラーニング③自学自習・自律学習③小・中・高連携④合教科・教科横断⑥4 技能重視（英語）です。

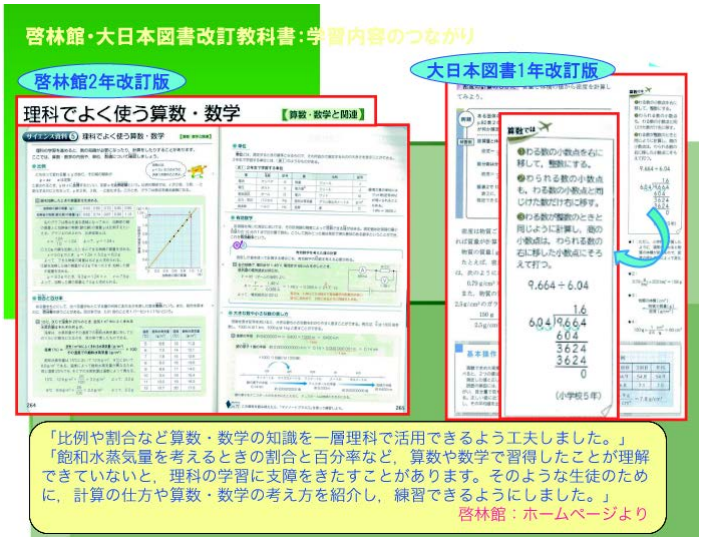
主要 5 教科のうち、国語は殆ど変化は見られませんが、他の 4 科は色々変化が見られます。やはり最も注目されるのが英語です。英語は 4 技能重視(CAN DO リスト)、紙面構成変更)、活用・アクティブラーニング（Daily Scene、Project ディスカッション)、合教科・教科横断(イマージョン)と 2020 年以降の大学入試希望者評価テストを意識したものになってきています。下に CAN DO リストの例を載せます。

CAN DO リストは、何点取れたかではなく、何が出来るようになったかを問うものです。

紙面構成変更として現行版と改訂版の１例を下に載せます。岡田氏によると、塾にはやり易くなったかも知れないとのことです。

次に数学ですが、やはり「活用・アクティブラーニング」で章末問題に活用問題（すなわち発展問題）が増量されたことがあげられます。また注目すべき点は、**教科書会社間の内容（学習順序）統一**がなされたことです。現行では三平方の定理→円となっている教科書（東京書籍、日本文京出版）が円→三平方の定理となったことです。下に「活用の問題」の改訂例を１つ載せます。

理科ですが、注目すべき改訂ポイントは、「学習内容のつながり（他学年、合教科・復習）」です。また、理科でも**教科書会社間の内容（学習順序）統一**がなされ、中２の学習順序では現行では化学→生物→電流→天気となっている教科書が、化学→生物→天気→電流になったことです。下に算数・数学や社会科とのつながりを扱う例を２つ載せます。



最後に社会ですが、改訂ポイントは「自学自習・自立学習」で、発展・コラム項目が通常学習内容になった点が注目されます。アクティブラーニングでは下に載せたような「タイムトラベルサミット・プレゼンテーション」（教育出版）などという面白いものもあります。ただし、これはそれぞれの人物に関する知識がかなりないと全くできないものです。面白いことをやろうとすると絶対に基礎知識が必要になり、そこで塾の出番があるとのことです。

今回のセミナーは非常に興味深いものでした。大きな変化はないと言いながら確実に 2020 年に向かっていると感じました。英語の４技能、科目間の関連性（いわゆる PISA 型）、そして。アクティブラーニング。また、学力差はさらに広まりそうです。塾としてはこれらのことにどのように対処して行くかが重要課題だと改めて痛感しました。決して無視出来ません。

塾探訪 2015(1)　兵庫県神戸市東灘区　藤井塾

取材日：2015 年 11 月 2 日
文と写真：中村基和

2015 年 11 月 2 日、神戸で NPO 塾全協第 41 回全国研修大会に参加した翌日、神社も塾も両方やっているとのことで前々から興味があった藤井寿比古（としひこ）先生の藤井塾にお邪魔しました。東灘区と言って我々塾人がすぐ思い浮かべるのは灘中高。藤井塾はそのすぐ近所にあります。藤井先生に言わせると「灘中高に距離的には最も近く、入るのは遠い塾」だそうですが（笑）、甲陽学院には入れてますので立派なものです。

藤井塾は大日女尊（おおひるめのみこと）神社という神社の境内の中に建設された「野寄会館」といういわゆる文化会館の 2F にありました。神社は写真のように入り口から左のほうにありますが、写真に見える建物だけでなく、左側に野寄会館よりも広い面積であります。この会館は 1970 年（昭和 55 年）に野寄評議員会によって市当局などの支援、協力を受けての建てられたものでした。藤井先生は塾を始めた当初は近所の甲南大学の近くで塾を開いていたのですが、この神社の社務所の方が高齢のためリタイアすることになり、神社と野寄会館の両方を管理する人が必要となり、藤井先生がその役を務めることになりました。しかし藤井先生は神道関係の資格はなく、神主ではありません。以前、塾と神社の仕事のどちらがメインかと尋ねたところ、塾だと答えが返ってきたのを思い出しました。でも、名物の地車（だんじり）祭り他色々なイベントの世話、駐車場の管理など結構忙しいようです。

　神社の見学をしたあと、いよいよ教室内に入って色々質問をさせて貰いました。

中村：塾はいつ頃から始められたのですか。

藤井：昭和 41 年（1966 年）、学生時代に友達と一緒に始めました。

中村：そしてそれが本職になってしまったのですね。実は、私もそんなもんで、塾経営者ってそういうのが多いですね。気がついたら塾の先生になっていたりして。

藤井：そうですね。

中村：指導方式は集団指導ですか、それとも個別指導ですか。

藤井：はじめは小 1 から小 3 までは無学年制の個別指導で、小 4～中 3 は集団指導でやっていました。しかし平成 7 年（1995 年）の震災で生徒数が 3 割に（7 割減）減ってしまいました。クラス授業にすると 1 クラスに 1 人とうい状況も出て来てしまい、個別指導に変えました。

中村：それはわかりますね。震災はありませんでしたが、私のところも少子化、不況、そして大手の寡占のためクラス授業がやって行けなくなり、個別指導に変えました。クラス授業は学力、生徒個々のペース、学校の進度、そして部活その他の都合を考慮すると非常に編成が難しくなりますから。

　ところで、指導は藤井先生の他はどなたがやっておられるのですか。

藤井：以前は人を雇っていたのですが、現在は主として私が理数と社会、家内が英語と国語をみています。

中村：塾をやっていて楽しかったことは何ですか。

藤井：神社なので落ち葉が多く、それを集めて焼き芋大会など学習塾のイベントが楽しかったですね。でも60歳を過ぎてからは本業の学習指導に専念しています。夏休みの実験工作教室は今もやっています。それから社団の読書作文教室も楽しいですね。

中村：私も工作教室は時々やっています。半分は算数関係のものです。では、辛かったことは何でしたか。

藤井：震災の時です。塾生は大丈夫でしたが、ある塾生のお兄さんが亡くなり、一家全部三田市に越してしまいました。辛かったですね。

（東灘区は震災で一番死者が出た地域です。灘高校の体育館が遺体安置所になり、藤井先生も辛い思いをして遺体を運ぶ作業をしたそうです。）

また、うちの生徒と大手塾の生徒の間にトラブルがあり、誰のせいかわかりませんが、うちの窓のガラスが割られたことがありました。あと、分教室があって人を雇っているとき、その人にクレームが出た場合の対応に苦労しました。直接見ていませんでしたから。

中村：折角基礎力をつけてやったのに、それで自信を持ったか、大手塾に行かれるなんてことが塾を始めてから時々ありましたが、悔しかったですね。何か努力の結果だけ盗まれたような。

藤井：それはありますね。例えば中学受験で5年のときに教えて鍛えた生徒が6年になったら大手塾に行ってしまったとか。でも生徒が辞めるのも入って来るのも塾の宿命だと思っていますから、辞められるのはそれほど辛くは感じません。

中村：熱心なベテランの先生でも、男の先生の場合、女生徒に嫌われて辞められてしまうこともありましたが、どうでしょう。

藤井：ありますね。一緒に5､6人辞められてしまったこともあります。

中村：藤井塾のユニークな点は何かありますか。

藤井：専門学校生対象の就職試験対策と「社会人の部」で主として看護学校の受験対策があります。全部 1対1です。

中村：これは面白いですね。社会人の看護学校受験対策は私も今まで2人やったことがありますが、専門学校生対象の就職試験対策までは考えつきませんでした。

このあと使用教材や案内書を見せていただきました。料金は個別指導とは思えないほどの安さです。参考に下にその一部をコピペします。家賃は神社と会館の管理で相殺でき、自分と奥さんだけで教えているため人件費はかからない。これは強いですね。

■コースは多様なニーズ（学年・時間帯・費用）に対応しています。

募集コースと学年、○印入会出来るコース

学年	コース	できた君の教室	私学受験	本科個別	弱点補強	在宅学習	漢・文・読書	テスト対策	プログレス	ホームランペンフリンジュ
小学部	年中～小3	○	○				○			
	小4～小6	○	○	○	○	○	○			○
中学部	(公立)中1～中3		○	○	○	○	（授業の中で）	○		
	(国・私立)中1～中3		○	○	○	○		○	○	
高校部	高1～高3			○	○	○		○		
社会人		看護・就職試験対策・公立職業訓練校受験・英検・漢検・高校数理								

中学部コース・時間区分と費用 無理なく継続できる受講料です。

コース	時間区分	月費用	
本科個別	週1回(1.5h)	¥6,000	入会金 ¥6,000 教材費 実費
本科個別	週1回(2h)	¥8,000	
標準 本科個別	週2回(各1.5h)	¥12,000	
標準 本科個別	週2回(各2h)	¥14,000	
本科個別	週3回(各1.5h)	¥18,000	
本科個別	週3回(各2h)	¥20,000	
短期テスト対策	不定期	時間単価(¥1,000・¥1,500)×月時間数	
プログレス	週1回(2h)～		
弱点補強	週1回(2h)～		

今回は塾探訪の前に藤井先生に神戸案内もしていただき、前日の研修大会と共に大変有意義な神戸での2日間でした。とても参考になりました。藤井先生、ありがとうございました。

地車（だんじり）

教室から見える六甲山系

NPO 塾全協東日本ブロック　今後の主な予定(2015 年度)

1 月 15 日（金）教材教具展　　柏商工会議所

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長　中山和行
〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地
TEL 049-296-1111　FAX　049-296-1111　　E-mail　gyqbt650@ybb.ne.jp
NPO塾全協東日本ブロックHP　http://www.jzk-east.com